

令和元年度 文京区立金富小学校 授業改善推進プラン

音 楽

学年	指導上の成果と課題の分析	授業改善の具体的な方策
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく音楽にかかわり、歌唱・器楽ともに意欲的に取り組んでいる。歌唱では、楽しく大きな声で歌っている。器楽では、教師が演奏しているのを見たり聴いたりして、正しく演奏しようと心がけている。 【関心・意欲・態度】 ・曲想を感じ取って、歌い方を考えていく必要がある。鍵盤ハーモニカでは、9割の児童が鍵盤の位置を覚えている。運指については、練習が必要である。 【技能】 	<ul style="list-style-type: none"> ・数人のグループで・リレー形式などでいろいろな歌唱や演奏をする場を設け、音楽活動に幅をもたせられるようにしていく。 ・歌詞や曲に合う映像を見せたり、範唱を聴かせたりして曲想に応じた歌い方ができるようにしていく。 ・書画カメラやデジタル教科書などのICTを活用し、正しい運指ができるようにしていく。
2年	<ul style="list-style-type: none"> ・自らすすんで音楽に関わろうとする児童が多く、どの楽曲も意欲をもって取り組むことができている。 【関心・意欲・態度】 ・歌うことが好きという気持ちを大事にしながら歌うことで、一人一人が元気に明るい歌声で歌うことができている。鍵盤ハーモニカを常時練習したことによって、個人差はあるものの全員が旋律をなめらかに吹けるようになり、様々な楽器にも挑戦し、すすんで合奏することができている。 【技能】 ・音楽の楽しさに気づき、曲想を感じ取ることができている。 【鑑賞】 	<ul style="list-style-type: none"> ・歌うことが好きという気持ちを大事にしながら、さらに様々な歌をたくさん歌い、頭声発声で歌えるように指導していく。 ・一人一人に合った歌唱指導をすることによって、自らの感性や創造性を発揮できるよう指導する。 ・様々な器楽に触れ合う機会を増やし、リズム活動を交え、器楽がもっと身近なものになるように指導する。 ・音楽づくりの活動を通して曲に親しむ機会を増やし、感じたことを伝える活動を続けていく。
3年	<ul style="list-style-type: none"> ・楽しく音楽にかかわり、歌唱・器楽ともに意欲的に取り組んでいる。9割以上の児童が授業準備、片付けなど積極的に取り組んでいるが、数人氣持ちの切り替えができず、時間がかかってしまう児童がいる。 【関心・意欲・態度】 ・歌唱は、楽曲の気分を感じ取り、リズムに乗って明るい歌声でのびのびと歌うことができている。器楽はリコーダーが始まり、意欲的に取り組んでいるが、基本的な技能がまだ十分に身に付いていない児童も見られる。 【技能】 ・音楽を形づくる要素のかかわり合いを感じ、演奏の楽しさに気付くことができている。曲想など感じ取ったことを言葉に表せる児童が多い。 【鑑賞】 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体性を引き出すために、ペア学習やグループ学習を取り入れて学び合う活動を充実させる。 ・楽器や歌を活用し、曲が終わるまでに準備や片付けをすることを取り入れ、時間を意識して取り組めるようにする。 ・表現する楽しさ、面白さだけでなく、正しい姿勢や呼吸の方法を指導していく。 ・リコーダーの奏法を身に付けられるよう、ペアやグループ練習の中で教え合ったり聴き合ったりする活動を取り入れていく。 ・鑑賞後に感じ取ったことを学級全体で共有したり、友達同士で意見を交流したりする活動を丁寧に行っていく。

<p>4年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで表現活動に取り組んでいるが、集中力が続かない児童もいる。 【関心・意欲・態度】 ・曲の特徴を捉え、表現を工夫しようとしている。【表現】 ・歌唱では、自然で無理のない歌い方で歌うことができている。器楽では、音色や響きに気を付けて演奏することができている。 【技能】 ・音楽の特徴や曲想を感じ取ることができているが、言葉で表現することに課題が見られる。 【鑑賞】 	<ul style="list-style-type: none"> ・すすんで準備や片付けができるように、的確な指示、支援を行っていく。集中力が続かない児童に対しては個別指導を行う。 ・旋律や歌詞の内容から、思いや意図をもって工夫できるような的確な発問をし、教師が話す時間を短くする。 ・歌詞の内容や曲想に合った自己表現をするために、歌い合ったり友達の表現を聴き合ったりして、それぞれのよさに気付かせる。 ・表現する喜びや面白さを感じられるよう、聴覚的・視覚的（ICT活用等）支援を工夫する。 ・発問を明確にし、ワークシートの形式を工夫していく。音楽の特徴を表す言葉の例を示す。
<p>5年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に音楽にかかわり、楽しんで表現できる児童が多い。また、授業準備や片付けに協力して取り組む姿が見られる。 【関心・意欲・態度】 ・曲想や音楽の構造、歌詞の内容を理解して、表現を工夫しようとしている。 【表現】 ・歌唱では、正確な音程で頭声発声できる児童が多い。器楽では表現したい思いはあるが、運指が追い付かず、取り組みに時間のかかる児童が1割程度おり、技能面で個人差がある。 【技能】 ・音楽を形づくる要素のかかわり合いを感じることができ児童が多いが、感じ取ったことを言葉で表す力が不足している児童がいる。 【鑑賞】 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もすすんで準備や片付けができるように、的確な指示、支援を行っていく。 ・音楽を形づくる要素を手掛かりに、楽曲の美しさや作詞者・作曲者の意図を探求させ、歌声につなげていく。 ・児童が工夫した表現を互いに聴き合いながら、それぞれの表現のよさを認め合えるようにする。 ・声を合わせるために、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴くことに取り組む。 ・リコーダーの奏法を身に付けられるよう、ペアやグループ練習の中で教え合ったり聴き合ったりする活動を取り入れていく。 ・発問を明確にする。鑑賞後に感じ取ったことを少人数で意見交換できる時間を設け、自分の考えを深められるようにする。
<p>6年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・意欲的に音楽にかかわり、歌唱や器楽表現に取り組んでいる。8割以上の児童が授業準備や片付けに積極的に取り組んでいる。 【関心・意欲・態度】 ・歌唱活動では思いをもって自己表現できる児童が多い反面、思い切って表現できない児童も数人いる。 【表現】 ・歌唱では、頭声発声で二部合唱ができている。器楽合奏では、曲想に合った演奏をすることができているが、リコーダーに対して苦手意識をもっている児童もいる。 【技能】 ・曲や演奏のよさなどを見いだしながら、音楽を味わって聴くことができる児童が多い。 【鑑賞】 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後もすすんで準備・片付け等できるように的確な指示、支援を行っていく。 ・授業中に必ず一つは「できた」と思えるよう、一人一人を大切に授業を展開していく。 ・音楽を形づくる要素を手掛かりに、楽曲の美しさや作詞者・作曲者の意図を探求させ、歌声につなげていく。 ・やわらかい響きのある歌声で歌うために、声帯に無理のない歌い方を指導する。声を合わせるために、各声部の歌声や全体の響き、伴奏を聴くことに取り組む。 ・リコーダーの奏法を身に付けられるよう、ペアやグループ練習の中で教え合ったり聴き合ったりする活動を取り入れていく。 ・鑑賞後に感じ取ったことを少人数で意見交換できる時間を設け、自分の考えを深められるようにする。

